

市指定文化財

盾持人物埴輪
●本庄早稲田の社
ミュージアム 提供

重要文化財

埴輪男子胡坐像
●いわき市教育委員会 提供

重要文化財

馬形埴輪
●群馬県立歴史博物館 提供

市指定文化財

管玉・ヒスイ製勾玉・ガラス製勾玉
●安中市 提供

古墳をつくる人びと

—はにわエム、ハジメ君!—



令和5(2023)年

7/15 **土** - 9/24 **日**

- 開館時間 午前9時30分～午後5時(発券は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日
(但し、7月17日・9月18日は開館、7月18日(火)・9月19日(火)は閉館)
- 観覧料 一般 1,000円 シルバー 900円 小中高校生 400円

※常設展もご覧いただけます。※シルバーは65歳以上の方。
※入場口で身分証明書(免許証・保険証等)をご提示いただく場合がございます。ご了承ください。
※当館は障害者割引を受ける際に、障害者手帳などに代えてミラロイDが利用できます。



■主 催：東北歴史博物館
 ■共 催：NHK 仙台放送局 河北新報社
 ■後 援：多賀城市 多賀城市教育委員会 多賀城市観光協会 多賀城・セツ浜商会
 TDC東北放送 仙台放送 テレビエフエー khb 東日本放送 Data fm
 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 宮城ケーブルテレビ株式会社



東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM



(当館HP)



古墳をつくる人びと —はにわエス、ハジベ君!—

「はにわってしってる?」

昔の人のお墓、古墳に置かれたはにわたち。人や動物の形や道具の形など、さまざまな形をしています。実は、はにわは「はにわ工人」と呼ばれる人びとが作っていました。はにわが並べられた古墳は、はにわ工人の他にも石を加工する人や設計者など、たくさんの方が関わってつくられました。

この展示では、「はにわ工人」ハジベ君とともに、古墳づくりやはにわづくりを楽しく学ぶことができます。なぜ、たくさんのはにわがつくられ、古墳に置かれたのか?山のような古墳は、どうやってつくったのか?

さあ、ハジベ君たちと一緒に古墳時代を旅しよう!



県指定文化財
甲冑形埴輪
●山形市 提供



鶏形埴輪
●色麻町教育委員会 蔵



家形埴輪
●埼玉県立さきたま史跡の博物館 提供



県指定文化財
琴を弾く埴輪
●福島県立博物館 提供

関連行事

●8月20日は「は(8)に(2)わ(0)」の日! 「れきはくはにフェス2023」

埴輪や古墳に関する体験プログラムが目白押し!
詳細はホームページをご覧ください。

●体験ワークショップ 「はにわをつくってみよう!」

日 時:7月22日・7月29日・8月5日・8月12日(すべて土曜日)
10時30分~12時00分

場 所:研修室
内 容:粘土でミニサイズの埴輪をつくります。
定 員:各回20名(HPより要予約)
参加費:500円(材料費)

●展示解説

日 時:毎週日曜日 10時30分~11時00分
※ただし8月20日は実施しません。

場 所:特別展示室(特別展観覧チケットが必要です。)
解 説:当館職員

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL:022-368-0106 FAX022-368-0103
E-mail:thm-service@pref.miyagi.lg.jp

<https://www.thm.pref.miyagi.jp/>
カーナビ検索は022-368-0101



JR線をご利用の方

- 仙台駅から14分、東北本線「国府多賀城駅」となり
- 仙石線「多賀城駅」下車
徒歩25分またはタクシー約10分

お車をご利用の方

- 三陸自動車道[多賀城IC]から約5分
- 国道4号線若竹インターから
国道45号線を塩釜方面に8km(約15分)
- 仙台港フェリーターミナルから約10分
- 無料駐車場(191台・大型バス10台)



twitter



facebook

